



県民だより 1月号

平成15年 2003. January

新潟県の人口		
11月1日現在	(前年同月比)	
人口	2,464,010	(-7,508人)
男女	1,195,066	(-4,421人)
	1,268,944	(-3,087人)
世帯数	804,781	(+5,880)



万代島 再開発 事業

朱鷺メッセ5月1日オープン

明治という新しい時代の幕開けを迎えるにあたって、江戸時代後期の鎖国日本が世界に開いた五つの港。新潟もそのうちのひとつでした。今、その新潟に、21世紀の新しい国際交流拠点「朱鷺メッセ」が、環日本海のゲートウェー、万代島で産声を上げます。

- ① 国際展示場
- ② 国際会議場
- ③ エスプラナード
- ④ 展望室
- ⑤ 民間ホテル
- ⑥ オフィス
- ⑦ 県立万代島美術館
- ⑧ 県パスポートセンター
- ⑨ 緑地

朱鷺メッセ開業記念事業

と き 朱鷺めき新潟・未来ワールド
5月1日(木)~5月5日(月)
オープニングを飾る記念事業のうち、主なイベントを紹介します。朱鷺メッセ全体を活用して開催し、いずれも入場無料です。皆さんぜひお越しください。

1. ゆめテック新潟'03

暮らしを拓く「夢の技術」展
会場:国際展示場
「明日の暮らしを体験してもらおう」とを目的とした、誰にでも分かりやすい参加体験型の展示会です。「循環型社会の創造」「生物・生命科学の可能性」「人と技術の調和」「暮らしを彩るIT革命」をテーマに、自然エネルギーやバイオテクノロジー、ロボットなど、人々の未来の暮らしに関わる技術を紹介いたします。

2. ロボカップジャパンオープン 2003新潟

会場:国際展示場
全国のロボット工学や人工知能の研究者が参加して、ロボットによるサッカー競技会などを開催します。競技種目はロボットサッカーリーグ、ジュニアリーグ、レスキューリーグです。
「ロボカップ2002 福岡・釜山」

3. シンポジウム/セミナー

会場:国際会議場
シンポジウム 「日本経済」「地域産業」「サイエンス」「メディア・アート」をテーマに開催します。
セミナー 子供たちが参加できる「科学と遊ぶ体験プラザ」や教員の方々を対象に「IT教育推進セミナー」を開催します。

問い合わせ
朱鷺メッセ開業記念事業実行委員会事務局
(万代島再開発課内) ☎ 025(280)5100
FAX 025(285)513

朱鷺メッセの誕生

朱鷺メッセは、日本海大交流時代の国際交流拠点として、また、新潟の新たなランドマーク、県民の文化の拠点としての機能を持つ施設です。この施設が、21世紀に、新潟が自立的な発展を遂げ、県民すべてが豊かさを感じることが出来る社会づくりに、役立つことが期待されます。また、様々なコンベンション入学会、大会、見本市などが開催されることにより、人と物の交流が活発になります。街ににぎわいが生まれ、国際交流の推進、貿易・産業の振興、地元経済の活性化などの効果も期待できます。

朱鷺メッセの施設

① 国際展示場
展示面積は県内最大の7,800㎡。18~25mと十分な天井高、柱のないゆとりの大空間も魅力です。見本市、イベントコナサートなど幅広い利用が可能です。

② 国際会議場
国際会議場には550名収容の国際会議室をはじめ、1,000名収容のメインホール、中・小会議室などがあります。国際会議室とメインホールには県内初の6か国語の同時通訳ブースを備え付けています。メインホールは、小規模な展示会や立食パーティーなどにも利用できます。

③ エスプラナード
国際展示場、国際会議場、ホテルなどを結び、全長350mのガラス張りの公共歩廊です。信濃川を眺める休憩コーナーとしても利用できます。エスプラナード:一般的には水辺の散歩道を行います。

④ 展望室
万代島ビル最上階の31階に位置し、360度の大パノラマと佐渡まで一望できる眺望、日本海の夕日が魅力です。

⑤ 民間ホテル
万代島ビルの3、4階及び22階から30階まではホテル日航新潟です。

⑥ オフィス
万代島ビルの2階及び6階から20階までがオフィスなどです。国際交流支援や産業振興支援の拠点として、国際交流団体、国際経済の研究機関や経済団体なども入居します。

⑦ 県立万代島美術館
万代島ビルの5階に開館します。プロレオプン展のあと、県の芸術文化、国際的な文化交流の拠点として、7月12日(土)にグランドオープンします。

朱鷺メッセはここです

朱鷺メッセがある万代島地区は、新潟駅や空港に近く交通アクセスのよい新潟市の中心、信濃川のウオータフロントに位置しています。新潟駅からバスで約10分です。

朱鷺メッセはここです

朱鷺メッセがある万代島地区は、新潟駅や空港に近く交通アクセスのよい新潟市の中心、信濃川のウオータフロントに位置しています。新潟駅からバスで約10分です。

朱鷺メッセはここです

朱鷺メッセがある万代島地区は、新潟駅や空港に近く交通アクセスのよい新潟市の中心、信濃川のウオータフロントに位置しています。新潟駅からバスで約10分です。



問い合わせ
万代島再開発課
☎ 025(280)5458
FAX 025(285)3513
コンベンションの利用申込は
新潟万代島総合企画(株)
☎ 025(246)8410
FAX 025(246)8411

プレオープン展
「いろかたちさまさまな表現」
5月1日(木)~5日(月)
文化行政課
☎ 025(280)5516



朱鷺メッセPRマルチワイドバス運行中

新潟から世界へ、世界から新潟へ

県では、恵まれた高速交通体系や、環日本海の国や地域との古からの交流の実績を活かしながら、「世界に開かれた交流拠点づくり」を進めています。

「持ち越されたもの」

明けましておめでとうございます。県民の皆様、新しい年をどんな想いで迎えられるでしょうか。今年こそ景気回復を、と願って既に10年になりましたが、新しい年を迎え、またそれを望んでいるのは私だけではないでしょう。持ち越された景気回復を今年こそ……。昨年、北朝鮮に拉致された24年ぶりに日本に帰られた曹さん、蓮池さんと地村さん御夫婦にお逢いする機会がありました。その日5人は改めて自らの意志で日本で家族の帰国を待つことを宣言されました。明るく気丈に話されていましたが、その心境には複雑な面があると思います。当初の期待と異なり、新年に持ち越された御家族の帰国の一日も早からんことを皆で強く願うとともに、これからも支援をしっかりと続けていきたいと思います。

また、「構造改革」も持ち越したようになりました。昨年中、道庁の民営化や、不良債権処理の問題を巡り工科大学で議論がありました。三位一体の見直しというところで打ち出された地方財政の改革も議論はされましたが、肝心の構造改革の全体の明確なシナリオがみえず、しかも最も重要な公共部門から民間部門への国のあり方の構造調整の具体策がないまま、部分的改革に終わってしまっている。国民

的合意が確立出来ないまま改革2年目も過ぎ去ったことを考えると、つくづく日本人の「改革ベタ」を嘆かすにいられます。今年も、少なくとも「地方分権」の分野で大きく前進することを期待したいものです。そして、「数年私」のテーマでもあります。この「グローバル」という課題も持ち越したままです。よく、21世紀は20世紀の「社会主義対資本主義」という対立から、経済主義対環境主義」ともいえるべき対立に移行するといわれています。IT技術の進歩もあり、今や世界はひとつのマーケットとして市場経済の下、グローバル化が進んでいる一方、地球環境という人類にとって大きな課題が生じ、地球規模でのコントロールが必要となつてきています。この2つの相反するグローバルをどう統合していくかが大きなテーマとなっています。その解決には、新しい人類の知恵と連携が必要であり、もしかすると一生涯かけていくテーマなのかもしれません。新年に当たり、沢山の持ち越された課題が、それぞれの人々に幸せをもたらしてくれる形で解決していくことを切に願うものです。

新潟県知事 平山猛夫



世界に開かれた交流の拠点を目指して 新潟県国際化推進大綱策定

新潟に住む人々が、もっと世界の人たちと交流し、手を取り合えるように……。新潟県では、新潟が世界に開かれた交流の拠点として、世界との関係の中で地域の発展を目指し、県民の生活を豊かにしていくこと、「新潟県国際化推進大綱」を策定しました。

～大綱の目指すもの～

この大綱では、「県民とともに築く、世界に開かれた新潟」を基本目標とし、国際化を担う主体である「県民」をはじめ、民間団体、行政などが互いに手を取り合って「世界」を目指すこととしています。県民、民間団体、県国際交流協会、行政、それ等な関係に立ったパートナーシップ（連携・協働）を確立し、国際化を進めていきます。

～パートナーシップによる国際化の推進～

県国際交流協会、旅券センターなどの国際化に関連した機関・団体が連携することによってパートナーシップによる国際化が進展するものと期待されています。

国際交流課 ☎ 025(280)5098 FAX 025(280)5126

世界との交流は朱鷺メッセから 国際化の総合センター

3月以降、新潟市内にある国際化に関連した機関や団体は朱鷺メッセに移転し、それぞれとして本県の国際交流の拠点となり、利便性の向上やビジネスも含めた国際的活動の充実が図られます。

～移転する機関・団体～

県旅券センター
4月下旬、県庁にある旅券センターは、「パスポートセンター」に名称を改め、朱鷺メッセ(万代島ビル2階)に移転します。また、移転したパスポートセンターでは、5月から旅券の日曜交付を開始する予定です。
国際交流課 ☎ 025(280)5101 FAX 025(280)5127

(財)新潟県国際交流協会
4月1日に新潟市新光町から朱鷺メッセ(万代島ビル2階)に移転します。本県の国際交流の支援体制を強化し、国際化を総合的に推進する中心的な役割を果たします。なお、新設の「新潟県国際交流プラザ」に決まりました。
国際交流課 ☎ 025(280)5098 FAX 025(280)5126
(財)新潟県国際交流協会 ☎ 025(285)6020

(財)新潟県国際交流協会
県民参加による国際交流の推進と世界に開かれた新潟県の実現を目的として平成2年に設立されました。国際交流に関する情報提供や人材育成、国際理解を進めるための研修会などを行っています。

(財)環日本海経済研究所(ERINA)
3月下旬に新潟市上大川前通から移転します。北東アジア地域の経済に関する調査研究の中心的な役割を果たすとともに、国際会議やセミナーの開催など場を積極的に提供していきます。なお、6月2・3日には、朱鷺メッセにおア経済会議2003 イン 新潟」が開催されます。
企画課 ☎ 025(280)5087 FAX 025(280)5507
(財)環日本海経済研究所 ☎ 025(222)3141

(財)環日本海経済研究所
日本と北東アジア地域の経済交流を促進し、北東アジア経済圏の形成・発展と国際社会への貢献を目的として平成5年に設立されました。北東アジア地域の経済に関する情報の収集・提供や調査研究などを行っています。



世界への窓口 新潟空港

地域拠点空港として着実に発展する新潟空港。新潟の空の玄関口として国際交流の窓口にもなっています。県では、現在、Wミリオンの構築(2010年に国内線・国際線を含む利用者数200万人の達成)の実現を目指して、航空路の新設・拡充など、空港の利用促進と、空港滑走路の3,000m化の実現を目指した取組を進めています。ますます便利になる新潟空港を、ぜひご利用ください。

～発着路線が便利!～

国内外18都市を結び航空路を有しています。
海外8路線
ハバ(ロフスク、イルクーツク(運休中))、ウラジオストク、ソウル、上海/西安、ハルビン、グアム、ホノルル(季節便)
国内9路線
大阪、札幌、女満別(季節便)、旭川(季節便)、佐渡、名古屋、広島、福岡、沖縄(季節便)

～施設が便利!～

チェックインロビー(1階)、出発ロビー(2階)を中央に配置した、分かりやすい構造です。そのため、空港到着から出発までの移動距離が短く、海外旅行初心者や中高年の方でも利用しやすい施設です。建物全体を包む大屋根からの採光に工夫を凝らし、またセンタープラザを天井までの吹き抜けとすることで、建物全体を明るく開放感があるように設計しています。
980台利用可能な大型駐車場を完備。(営業時間 6:30～21:30)
駐車料金
入場から30分まで 100円
6時間まで1時間ごと 150円
6時間を超えて24時間まで 1,000円
2日目は、の繰り返し

～アクセスが便利!～

新潟駅からバスで約25分、タクシーなら約20分。高速道路の新潟空港ICからは車で約10分の好立地で、アクセスがとて便利です。また、移動時間・経費も県内在住の方なら多くの場合、県外の空港を利用した場合よりも短時間で済み、割安になります。

例えば...上越市(起点:直江津駅)からの所要時間と移動経費(片道)

利用空港	自家用車(高速道路利用)		鉄道	
	所要時間	経費	所要時間	経費
新潟	約2時間	約6,000円	約2時間半	約5,000円
成田	約5時間	約17,000円	約4時間	約11,000円

1経費には、高速道路利用料、燃料代等を含みます。
2経後湯沢駅経由で新幹線利用。
国際課 ☎ 025(280)5471 FAX 025(284)5042



ただいま会員募集中(2年間で会費2,000円!) 新潟空港ファンクラブ

- 特典 1** 会員限定格安モニターツアーの案内など空港情報をお届けします!
- 特典 2** 空港駐車場・ターミナルの利用料(1,000円相当)と屋上送迎デッキ無料利用券をもらえなく進呈!
- 特典 3** ターミナル内のお買い物は5%OFF!(一部店舗を除く)

新潟空港整備推進協議会事務局 ☎ 025(223)1401



朱鷺メッセ

新潟空港

「新潟・新しい波」を実現する交通ネットワークを目指して 新潟県交通政策大綱をまとめました

地域の文化や社会経済の発展は、人々がにぎやかに行き交い交流する「交通の発達」とともにあります。21世紀にはますますその重要性が増しています。県では、県民の皆さんが活発に交流し、真の豊かさを実感できる社会の実現に向け、高速交通体系の整備や都市交通問題の解決、生活交通の確保など、県の交通政策を総合的に推進していく指針となる「交通政策大綱」をまとめました。

基本的な方向は
「生活と地域を支える交通体系づくり」「人と地球にやさしい交通環境づくり」を基本に、新潟県の目標「新潟・新しい波」を実現する交通政策を推進します。

都市圏では

目指すものは まちづくりと一体となって快適な移動を実現します。

そのためには

これまでのマイカー中心から公共交通の利用を進めるため、鉄道やバスなどを利用しやすくします。

にぎわいのあるまちづくりのための交通環境づくりを進めます。

たとえば

鉄道とバスの接続をスムーズにして、乗り換えの待ち時間を解消します。専用レーンやバス優先信号などでバスが時刻通りに運行できるようにします。パークアンドライド駐車場の整備など、マイカーからバスや鉄道への乗り換えをしやすくします。

たとえば

電線類の地中化や植樹帯整備、歩道整備を進め、魅力的な都市景観と快適な歩行空間をつくり出します。鉄道駅やバスターミナルでのエレベーターの設置や周辺道路の段差解消など、交通のバリアフリー化を進めます。



中山間地域では

目指すものは 生活交通を守るとともに、都市との交流をさかんにします。

そのためには

住民に欠かせない生活交通を確保するため、それぞれの地域の実情に合った取組を進めます。

いきいきした地域づくりのための交流基盤づくりを進めます。

たとえば

スクールバス、福祉バスの活用や、利用者の要望により運行を行うデマンドバスなど、地域の実情に応じた生活交通づくりを進めます。「冬の交通バリアフリー」として雪に強い、安全・安心な道路整備を進め、冬の生活交通を確保します。

たとえば

市町村中心部から新潟市・長岡市・上越市を要望により運行を行うデマンドバスなど、地域の中心部までおおむね1時間で、インターチェンジまでおおむね30分で到達できる道路などの交通基盤の整備を進めます。自然、歴史、文化など地域の個性を活かした魅力ある道路整備を進めます。



県内外との交流を一層さかんにし、新潟県の拠点性を高めるために

目指すものは 世界に開かれた新潟づくりを進めます。

そのためには

新潟空港を中心とした世界とのダイレクトアクセスを実現します。

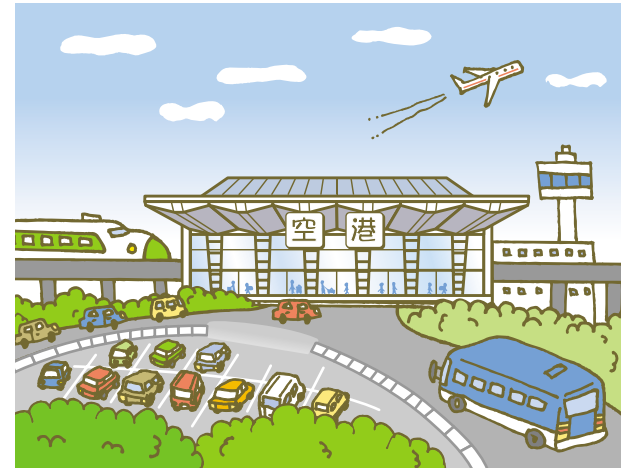
近隣県等との広域的な交流を広げるアクセス機能を強化します。

たとえば

航空路線の拡大や、北米・ヨーロッパ等への長距離直行便の就航を可能にする3,000m滑走路の実現に向けた取組など、新潟空港の国際航空ネットワークを広げます。新潟駅と新潟空港を結ぶ鉄道整備の検討や、シャトルバスの利便性向上を図ります。

たとえば

北陸新幹線の整備促進、羽越本線や信越本線の高速化・新幹線直通化の推進により、日本海沿岸の高速鉄道網を整備します。日本海東北自動車道の早期完成を促進し、県内高速道路網を充実します。



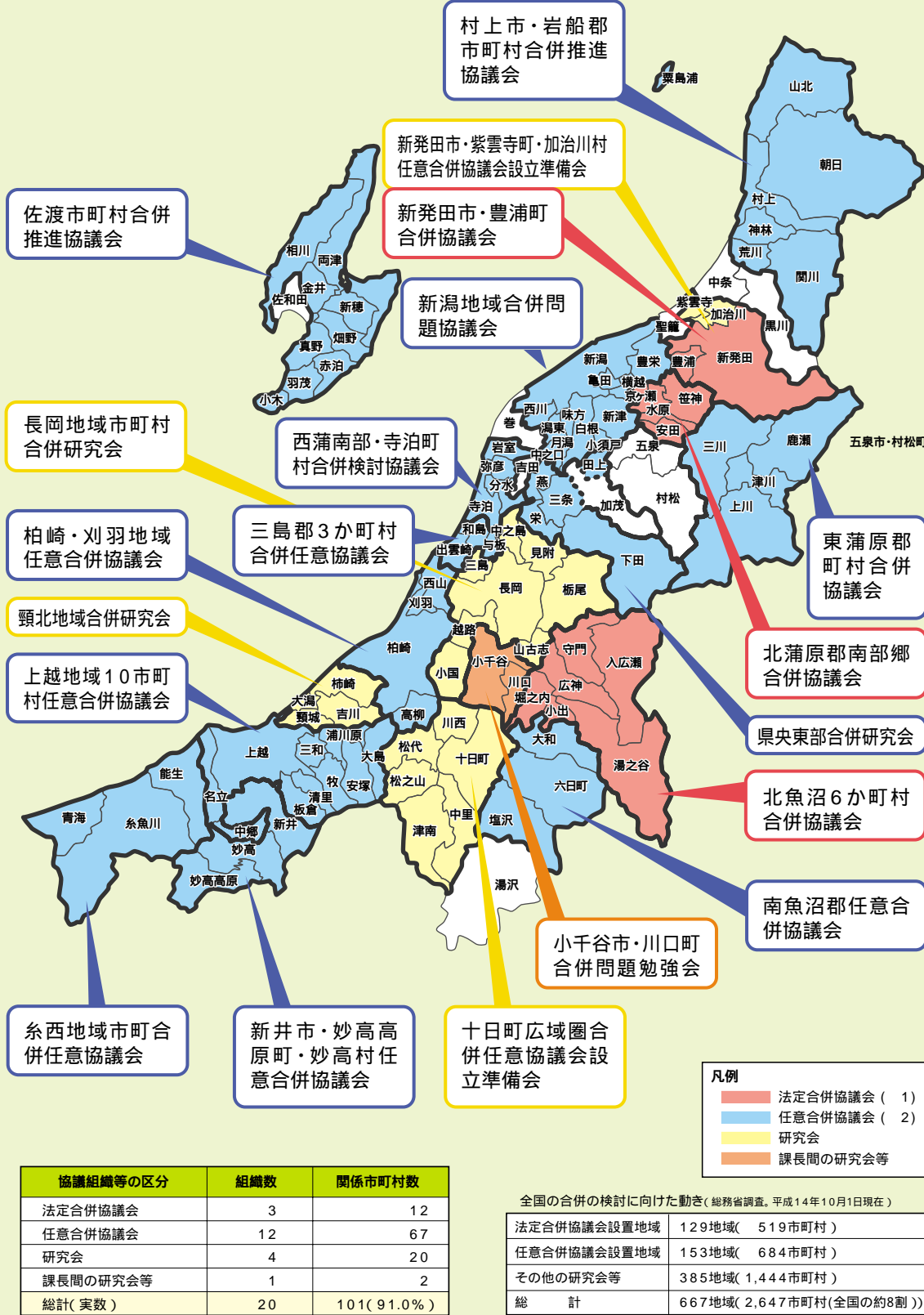
問 交通政策課 ☎ 025(280)5109 FAX 025(280)5089

特集 市町村合併



市町村合併に係る県内の動き

(平成14年12月19日現在)



協議組織等の区分	組織数	関係市町村数
法定合併協議会	3	12
任意合併協議会	12	67
研究会	4	20
課長間の研究会等	1	2
総計(実数)	20	101(91.0%)

法定合併協議会設置地域	129地域(5,19市町村)
任意合併協議会設置地域	153地域(684市町村)
その他の研究会等	385地域(1,444市町村)
総計	667地域(2,647市町村(全国約8割))

五泉市・村松町:平成15年1月にも任意合併協議会を設置する予定

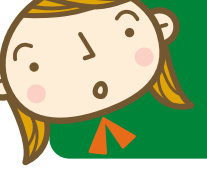


いま、県内はどんな状況なの？
左の図でお分かりのように、今、101市町村で合併が検討されています。
市町村合併とは、いくつかの市町村が一つになり、効率的な行政運営や広域的なまちづくりを行っていく行政サービスの維持・向上を図るというものです。
地方分権の推進、日常生活圏の拡大、少子・高齢化の進行などの社会情勢を受け、県内市町村のうち101市町村で、新しいまちづくりに向けて、合併が検討されています。

いま、県内はどんな状況なの？



最近、合併に関連して、どんなことが問題になっているの？



合併すると周辺地域が寂れてしまったりはしないかと心配です。
合併する前に、合併協議会などで住民の皆さんの意見を反映させながら、周辺地域の振興策を明らかにしておくことが大切です。
具体的には、次の対策が考えられます。
①合併前に、関係市町村の間で協議をして、地域バランスや地域ごとの機能分担に配慮した、新たな市町村の一体的整備を十分に検討する。同時に、市町村建設計画、3つの方針を明記する。
②北蒲原郡南部地域では市町村建設計画の中で、地域特性を踏まえた、地域別整備計画を定めることとしています。
③旧市町村ごとに、地域審議会、5を配置してまちづくりをエックしたり、住民参加による新たなまちづくりのシステムを取り入れる。

佐渡地域、長岡地域、上越地域などでは地域審議会を設置を検討しています。
・北蒲原郡南部地域では、行政の地区担当職員を置き、地域コミニティの形成や、住民主体のまちづくりをサポートする仕組みを検討しています。
合併すると地方交付税交付金が減らされるって本当、合併したらたまたま地方交付税交付金が減らされることはないって、減らされるというよりも、市町村合併による行政基盤の効率化によって地方交付税交付金は、少なくて済むようになります。
どのような市町村でも標準的な行政を計画的に行う必要があり、人口規模や産業構造などによって、地方交付税など各市町村の財政力には差があります。
④一定割合を元手として、各市町村の標準的な行政を行うために必要な財源を個々に計算し、その不足額を各市町村に配分するものです。
⑤どんなに小さな市町村でも、一定の組織機構は必要です。相応の役割を備えなければなりません。そのため、人口が少ない小さな市町村は、どうしても住民一人当たりの経費が高くなる必要になり、結果的には割合が高くなってしまいます。
しかし、合併によって人口規模の大きい市町村になると、住民一人当たりの標準的な行政を行うための必要経費は合併前に比べて少なくて済むようになり、結果的に行政が効率化されることになります。



したがって、一般的には、合併すると地方交付税交付金の配分額は少なくなり、このことは行政運営に必要な財源でも減らされるわけではありません。
ただし、合併によって直ちに人員等の削減や施設の統廃合などの効率化が図られるとは限らないので、市町村合併特例法で一定期間、地方交付税交付金の算定方法の特例が定められています。すなわち、合併が行われた年度に限り、10か年度は、合併しないかたちとして計算される旧市町村の地方交付税交付金の合計額を保障し、その後5か年度は、本来の額に調整していく漸進緩和措置が設けられています。
合併するとまちの借金が減らされて本音が、使いみちを十分考えてから活用すれば、大きな負担にはなりません。
合併した場合、合併後の速やかな一体的な確保または均衡ある発展のため、市町村建設計画に基づいて行う道路や公共施設の整備事業などに対して、合併特例法を活用することが出来ます。この合併特例法は、元利償還金の70%が地方交付税交付金で補填される、非常に有利な財政上の特例措置です。ただし、いくら合併特例法が有利であっても、借入金は返済しなければいけないものから、あとから返すという不安に合併特例法を多用してしまったり、新しいまちの財政計画に大きな負担をかけてしまったり。
その活用にあたっては、既存事業の見直しを含めた検討を十分行った上で、市町村建設計画を作成する中で本当に必要な事業に充てることが肝要です。また、新しいまちづくりのために本当に必要な事業に合併特例法を充てれば、将来的な必要経費の負担が少なくなるので有効な手段となります。
新しいまちづくりの計画をつくるときに、合併特例法をいかに活用するか、大きなポイントとなります。
市町村を取り巻く環境は厳しさを増し、これまでの全国一律の均衡ある発展から、個性ある地域の発展や、知恵と工夫の競争による活性化へと方向転換が行われていく中で、これからは、自立したまちづくりをいかに進めなければならない。
市町村合併を検討する中で、様々な問題が指摘されますが、このような状況を十分認識し、合併にかかるといふような疑問を解決していく姿勢が必要とされます。



みなさんの積極的な声を！

市町村合併は、30年後、50年後の将来を見据えた住みよいまちづくりを行うとともに、地域を活性化するための有効な手段です。
県民の皆さんが、合併を自分自身の問題としてとらえ、お住まいの地域の議論に積極的に参加し、目先のことだけでなく、将来を見据えた地域のあり方を考えることが大切です。
県は、自主的な市町村合併の実現に向けて、県民の皆さんに対する情報提供、周知啓発を行っています。同時に、合併を検討している協議会や民間団体等への財政支援をするなど、具体的な合併の検討を行う地域を引き続き積極的に支援します。

問い合わせ先 市町村合併支援課
☎ 025(280)5086
☎ 025(280)5087
FAX 025(280)5082
ホームページアドレス http://www.pref.niigata.jp/gappei/

用語解説

- ① 法定合併協議会 地方自治法に基づき議会の議決を経て設置されます。市町村建設計画の作成をはじめ、合併に関するあらゆる協議を行う場となります。
- ② 任意合併協議会 法律に基づかない任意組織で、法定合併協議会設置の前段階として設置されます。合併協議の初期段階での事前調整や課題整理をするなど、幅広く話し合うことができます。
- ③ 市町村建設計画 合併協議会が合併後のマニフェストとして作成するもので、合併市町村の将来の方向性や基幹となる事業、合併後の財政計画等について定めるものです。掲げられている事業は、合併特例法や合併市町村補助金などが活用できます。
- ④ 合併特例債 合併後、市町村建設計画に基づき旧市町村相互間の速やかな一体的性を確立するため特に必要な事業に充てられる起債。一般の起債に比べ非常に有利な財政措置が講じられ、事業費の95%まで起債が認められ、その70%が地方交付税交付金として補填されます。
- ⑤ 地域審議会 地域の皆さんの声を施策に反映できるような旧市町村区域として、首長らの諮問により、審議したり、また必要に応じて意見を述べることが出来る附属機関を置くこととされています。
- ⑥ 地方交付税制度 標準的な行政サービスを提供し、各市町村の財政力の格差を正すため、所得割や国税の一定割合を元手として、都道府県市町村に配分されるもの。

2002 FIFA ワールドカップ開催記念 植樹祭開催

多くの県民に、興奮と感動を与えたワールドカップサッカー大会。その成功を記念するとともに、大会成功の原動力となったボランティアの皆さんに感謝の気持ちを表す記念植樹が、昨年11月に新潟スタジアム(ビッグスワン)脇の緑地広場で行われました。この植樹は、一昨年、この会場でスタート宣言をし、今年で3年目を迎える「にいがた『緑』の百年物語」県民運動の一環でもあります。当日は好天に恵まれ、ボランティアの皆さんを中心に約200人もの人たちが、50本あまりの木を心を込めて植えました。

「にいがた『緑』の百年物語～木を植える県民運動」については、
企画課 ☎ 025(280)5085 FAX 025(280)5507



10月号読者アンケートより

10月号にも多数のご意見ありがとうございました。その中でも、買い物でくらしを変えようというご意見が最も多かったとのこと。ご意見を減らす具体的な方法を知りたいというご意見が多かったため、ご紹介いたします。

家庭に持ち込まれるごみを減らす具体的な方法

プラスチックごみを減らす工夫
家庭から出るごみの4割以上がプラスチックの容器や包装です(平成12年度環境省調べ)。買い物をするときに、これらのごみを減らす工夫をしましょう。

1 買い物袋やふるしきを持参する
250万人の県民が一枚ずつレジ袋を余分にもらっただけで、ごみの量が約17トン増え、ごみ処理費用だけで約68万円がかかります。レジ袋をこみ袋にしている家庭でも、もうたレジ袋の半分はこみ袋として捨てているという調査結果もあります。レジ袋は断り、買い物袋などを持参しましょう。

2 代替え商品を選ぶ
詰替え商品にはシャンプーや香辛料、インスタントコーヒーなどがありますが、ボトル入り商品に比べて一般的に値段が安いです。また、詰替え容器はボトル容器と比べて容量が5分の1になるものもあり、ごみの減量にも役立ちます。

3 ばら売り商品を選ぶ
食品トレイの中には一枚10円以上するものもあります。また、使い終わった食品トレイはごみとして処理しても、リサイクルしてもお金や資源が必要になります。なるべく食品トレイを使わないように、できるだけばら売り商品を購入しましょう。

過剰包装を断る
気になるのが過剰包装です。県民アンケートによると、お中元やお歳暮などについて、受け取る側の意識は、簡易な包装でいいが76%、丁寧な包装がいいは19%にとどまっています。買い物行動に関する県民と事業者の意識調査(平成14年3月)。やはり贈られてうれしいのは簡易包装なんです。

買い物で衝動買いに気をつける
つい買ってしまったり、必要のないものを衝動買いしてしまう失敗です。また、使い捨てですが、これらに気を付ければ、あなたも今日から買い物名人!

「買い物でへんしきを変えよう」
ごみ半減県民運動については、
企画課 ☎ 025(280)51135 FAX 025(280)51135

『ユニバーサルデザイン』

みんなに便利、私に快適

ユニバーサルデザインとは?

年齢や性別、能力、障害の有無などに関わりなく、すべての生活者に適合する物や生活空間をつくる考え方です。誰もが使いやすい、暮らしやすいまちづくりやものづくり、環境づくりを目指すというものです。

ユニバーサル / universal
普遍的な、すべての人々の、世界のなど
デザイン / design
計画、構想、設計などを意味する。

なぜ注目されている?

たとえば、絵や大きな文字を使った誰にも分かりやすい案内板、右利き左利きどちらでも利用できるハサミ、様々な身長の人使いやすいように二重に取り付けた手すりなど...。このように誰もが使いやすい、より多くの人が不便を感じないように配慮されたデザインは、ユニバーサルデザインが取り入れられたものといえます。また、使いやすさに加え、さりげなく美しいデザインなら、みんなが自然に使いたくなり、利用する人の対象も広がっていきます。

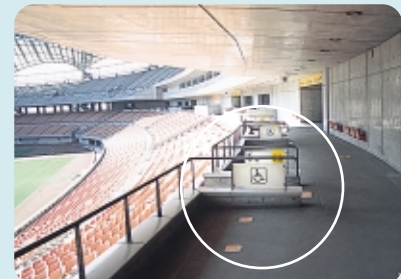


講演会や会議での要約筆記。聴覚障害がある人だけでなく、うっかり話を聞き逃した場合など誰にとっても便利です。

これまで、製品や施設などの多くが、健康な人が使うことを前提にデザインされてきました。しかしこれでは、誰にも訪れる加齢や、社会の多様化などに十分対応ができません。また、障害がある人や高齢者などのために特別につくられるのではなく、最初から障壁(バリア)とならないものをつくらない、誰もが使えるようにしているというのがユニバーサルデザインです。

のぞいてみよう 県施設の中のユニバーサルデザイン

新潟スタジアム
(ビッグスワン)新潟市 編



様々な背の高さの人が使うことを考え、高さの違う手すりを階段に設置している。

現在は改修中のため、団体での見学のみ可です。



「ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた建築製品」といったことは最近よく聞かれます。暮らしやすさを向上させるものとして注目されるユニバーサルデザイン、それはどんなものでしょうか?

新潟県のユニバーサルデザインは...

県では、ユニバーサルデザインについての調査や研究を行う「ユニバーサルデザイン研究会」を県庁内に設置したり、県民の皆さんがユニバーサルデザインの考え方を普及しながら、これからユニバーサルデザインを進めるための方向性や具体的な事業を検討しています。

また、ユニバーサルデザインは、皆さんの日常生活の中でも積極的に取り組んでいただくことが大切です。みんなが通りやすいように歩道に自転車を放置しないことなどは、心(ハート)のユニバーサルデザインともいわれます。心掛けや思いやりで一層暮らしやすい環境づくりができます。

県では、ユニバーサルデザインを知りたい、ユニバーサルデザインについてのアイデアがあるという方は、
企画課 ☎ 025(280)5269 FAX 025(280)5507

のぞいてみよう 県施設の中のユニバーサルデザイン

森林公園・天然の里
六日町 編



遊歩道は、車いすの人も樹木にふれることができるように工夫している。



看板は、子供や高齢者にも見やすい高さに設置。体力・能力に応じたルートが複数表示されている。

冬期は閉鎖中です。6月から再オープンですのでぜひ来てください!

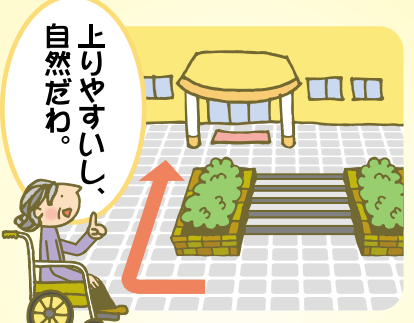


ボタンや取出し口が使いやすい位置にある自動販売機。



断面図

もともとは首を反らせるのが困難な人のために開発された湯飲み茶碗。ほのほのしたデザインで、一般の人からも人気が出ている。



階段のわきにさりげなくスロープが付けられている。

広がっている共感の輪

すべての人に利用しやすく配慮されたユニバーサルデザインの高さを、多くの人が気づき始めています。県で開催した講演会()に寄せられた参加者の声を紹介します。

各分野の専門家を招き、「ユニバーサルデザイン講演会」を昨年3回開催しました。

「『ユニバーサルデザイン』を、障害のある人のための『バリアフリー』として理解していたつもりだったが、もっと広い意味だったので、考え直すきっかけとなった。」

「誰もが生活しやすい新潟県をつくるにはユニバーサルデザインの発想が必要で、どのように取り入れ・生かしていくか考えていきたい」と感じた。」

「ユニバーサルデザインはホスピタリティ(人に対する思いやり)と知った。人と接する仕事に就いていて、ホスピタリティを身近に感じるので、日々勉強したいと思った。」

「ユニバーサルデザインのまちづくりには、多くの人が関わりを持つことが大切であることが分かった。私もまちづくりに参加したくなった。」

誰もが生涯を通じて社会に参画し、ともに支え合う社会をつくっていきましょう。

「身体障害者補助犬法」が 昨年10月に施行されました

障害のある方の 自立と社会参加がさらに進むよう、ご理解とご協力をお願いします

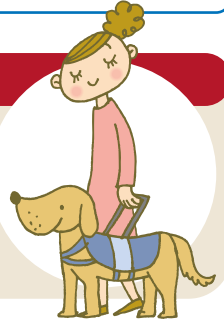
身体障害者補助犬法には公共的施設などに補助犬を同伴することができるよう、次のことが定められています。

- ・国・都道府県・市町村の施設と公共交通機関では、補助犬の同伴を拒んではならない。
- ・デパート、ホテル、レストランなどの不特定多数の人が利用する施設では、補助犬の同伴を拒んではならない(今年10月から)
- ・補助犬の使用者は補助犬の衛生管理に努め、他人に迷惑を及ぼさないようにする。

「身体障害者補助犬」には、次の3種類があります。

盲導犬

視覚に障害のある方が安全に歩行できるよう、外出時に目的地まで誘導する犬



介助犬

肢体の不自由な方のために、物を拾い上げたり、運んだり、着替えの手助けをする犬



聴導犬

聴覚に障害のある方のために、プザーの音や電話の呼び出し音などを聞き分け、伝える犬



障害福祉課 ☎ 025(280)5212 FAX 025(283)2062

情報ピックアップ Information PICK-UP

上越新幹線開業20周年と 新幹線「とき号」復活!

上越新幹線は、昭和57年11月15日に新潟 - 大宮間で営業が開始され、昨年20周年を迎えました。この記念の年に新幹線の名称「とき」が5年ぶりに復活しました。これは、佐渡において、野生復帰に向けた取り組みが進んでいる県の鳥「トキ」にちなんだ名称であることから、県としてもその復活を要望してきたものです。

昨年12月1日に新潟駅で行われた出発式では、最新型「とき号」が登場。多くの観衆に見守られ、警笛を鳴らして華々しく出発しました。

上越新幹線は、開業以来5億人以上の人々を運び、本県と首都圏を結ぶ大動脈として活躍してきました。さらにこれからは、再び佐渡の大空を舞うことが待ち望まれる「トキ」、今年5月1日に新潟市万代島にオープンする「朱鷺メッセ（国際展示場やホテルなどの一体型コンベンション施設）と連携し、3つの「とき」を中心に新潟を全国に発信していきます。

問 交通政策課 ☎ 025(280)5109 FAX 025(280)5089



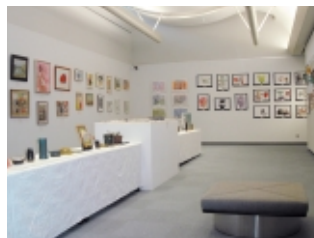
12月1日に行われた出発式

第1回「新潟県障害者芸術文化祭」開かれる

「新潟県障害者芸術文化祭～ふくらむアートふあっとにいがたフェスティバル」が、昨年11月から12月にかけて長岡市で開催されました。

この行事は、県内在住の身体・知的・精神障害のある方々の芸術文化作品を発表・展示して、その活動を知ってもらい、障害のある方の自立と社会参加を促そうと行われたものです。県立近代美術館で開かれた美術展には225点の絵画、書道作品などが出展され、また、ハイブ長岡でのステージ発表では音楽や踊りなどが12団体から披露され、特に優れた作品には県知事賞が贈られました。

作品や舞台に接した来場者からは、「とても力強いエネルギーを感じた」「制作することを通して一人ひとりがいきいきと過ごすことができればうれしいことだ」などの感想が寄せられ、障害のある人となり人との心の交流の場にもなっていました。これをきっかけに、障害のある方の創作活動にも一層力が入ることでしょう。



力作の数々

問 障害福祉課 ☎ 025(280)5212 FAX 025(283)2062

「今年こそ」1へ!がんばれアルビレックス新潟 ～アルビレックス新潟2002年シーズンの活躍～

新潟スタジアム(ビッグスワン)でワールドカップサッカー大会が開催された昨年は、サッカーJ2のアルビレックス新潟が、熱い戦いを繰りひろげた年でもありました。あと一步というところで惜しくも、J1への昇格はできませんでしたが、23勝13分け8敗の3位という、チーム過去最高位の好成績を残しました。3月から11月までの長いリーグ戦を戦い抜いた、選手やチーム関係者の健闘に拍手を送ります。

入場者数も大きく伸び、J2最多の47万人を超える入場者を集めました。特に、8月10日に開催されたセレッソ大阪戦では、新潟スタジアムの最多入場者数となる42,211人を記録しました。スタジアムを埋め尽くした観客の大声援とフェアな応援スタイルは、フィールドを広く使った速い攻めという戦術とともに、全国的にも高く評価されました。

3年目を迎える反町監督の指揮の下、今年こそJ1昇格の期待が高まります。

問 ワールドカップ推進局推進課 ☎ 025(280)5223 FAX 025(282)0515



8月10日のセレッソ大阪戦。超満員の新潟スタジアム。

©アルビレックス新潟

新潟の魅力がお茶の間に 発信されます!

今年の3月31日からスタートするNHK朝の連続テレビ小説「こころ」の撮影が県内で行われました。

このドラマは東京・浅草と新潟県が舞台で、下町生まれの主人公が「心意気」を胸に様々な困難を克服しながら成長していく物語です。県内で舞台となるのは、花火師をしている父親が住む山古志村、父親の仕事仲間が住む小千谷市、さらに、主人公の夫の故郷である六日町です。ドラマを通して、日本一の花火や山々に囲まれた美しい自然など新潟の魅力が全国のお茶の間に届けられます。



左から仲村トオルさん、主演の中越典子さん、かとうかず子さん。

